

LEV0メルマガは、国内外の自動車の環境負荷低減と交通安全に関する情報、新規に開発された環境優良車や国の補助制度等の情報など、広く提供してまいりますので是非ご活用ください。

LEV0メルマガは、配信を希望された方々、LEV0リースをご利用の方々、名刺交換させていただいた方々に配信させていただいております。

■ LEV0からのお知らせ (1件)

〔1〕 令和6年度(補正予算)「商用車等の電動化促進事業(トラック)」について

● 事前登録車両の追加 (2025. 9. 29)

〔1〕 《★令和6年度(補正予算)「商用車等の電動化促進事業(トラック)」について》

LEV0では、2050年カーボンニュートラルの達成を目指して、環境省、国土交通省、経済産業省の連携のもと、令和5年度から運送事業者等の使用するトラックについての電動化(BEV、PHEV、FCV※1)及び充電設備※2の普及を図るため、電動車及び充電設備を導入する際に購入資金の一部を支援する「商用車等の電動化促進事業」を行っています。

※1 : BEV : 電気自動車、PHEV : プラグインハイブリッド自動車、FCV : 燃料電池自動車

※2 : 充電設備については、本補助事業において、車両導入と一体的に行われたもので、事業者の敷地(事業所、営業所)等に設置する充電設備に限ります。

公募期間(公募開始日～公募締切日) 令和7年3月31日(月)～ 令和8年1月30日(金)

詳細はこちらをご覧ください。

https://www.lev0.or.jp/wp-content/uploads/R6_koubokaishi.pdf

● 事前登録車両の追加 (2025. 9. 29)

事前登録車両の追加車種を掲載しました。

申請書類作成用のデータシートも追加車種を加えていますので新たにダウンロードを行ってください。

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.lev0.or.jp/wp-content/uploads/ichiranhyourev2.pdf>

○ 問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 補助事業執行部

車両担当

TEL : 03-5944-0883 Email : evhojo@lev0.or.jp

充電設備担当

TEL : 03-5341-4728 Email : juhojo@lev0.or.jp

■ 海外情報

LEV0は、日本政府指定機関として参加している国際エネルギー機関(IEA)の自動車用先進燃料技術連携プログラム(AMF-TCP)で得られた情報等を出来るだけ早く皆様に提供しています。従って、記事の翻訳は、仮訳であり、また、記事の内容についての事実確認は行っていないことをご了承ください。

《★IEA 再生可能エネルギー2024【第3章 再生可能燃料(概要、バイオ燃料)】

(IEA Renewables 2024)》

IEAが、現在の再生可能エネルギーの政策や市場動向を踏まえて、2030年までに世界の再生可能エネルギーの設備容量を3倍にする目標に向けた国レベルの進捗状況や課題を調査分析した結果を取りまとめた2024年10月に公表した「再生可能エネルギー2024」から『第3章 再生可能燃料』を紹介します。

+++++
◆「第3章 再生可能燃料（概要、バイオ燃料）」の要約

第3章では、再生可能燃料の情報が整理され、IEAのレポートで初めてこのテーマに特化した内容が含まれています。再生可能燃料はエネルギー安全保障や経済成長の機会を提供し、温室効果ガス（GHG）排出削減に寄与しています。

2023年における再生可能燃料の需要は22EJ（1エクサジュール＝ 10^{18} ジュール）で、世界エネルギー全体の5%を占めており、固体バイオエネルギーが75%、液体バイオ燃料が20%、バイオガスが5%を占めています。2030年までに再生可能燃料の導入は2023年の水準から2倍以上に増加が求められ、特にインド、中国、ブラジル、米国、欧州が重要な成長地域とされています。

バイオエネルギーが成長の鍵となり、特に固体バイオエネルギーの需要増加が期待されています。しかし、原料供給や持続可能性、技術革新といった課題も存在します。液体バイオ燃料の原料供給は特に深刻です。

再生可能燃料は化石燃料より高価ですが、2030年までに水素やe-燃料のコストが約30%低下すると予想されています。消費者への影響は現状では小さいものの、再生可能燃料の普及には2030年までに大幅な増加が必要です。現在の見込みでは20%の拡大にとどまり、特に水素やe-燃料の普及が課題となっています。

+++++

○概要

はじめに

再生可能燃料は世界の産業、ビル、運輸部門のエネルギー需要の6%近くまで上昇

バイオエネルギーが再生可能燃料の成長を牽引

再生可能燃料は化石燃料より価格が高いが、水素、eフューエル、一部のバイオ燃料ではコストの低下が予想

成長速度は依然としてネット・ゼロの軌道を大きく下回る

○バイオ燃料

世界動向概観

全運輸分野におけるバイオ燃料の拡大

航空・船舶用バイオ燃料の需要により廃油の競争が激化

自動車交通

予測

価格

原料

https://www.levo.or.jp/wp-content/uploads/vol.77ki_ji202510.pdf

※IEA（International Energy Agency：国際エネルギー機関）

IEAは、経済協力開発機構（OECD）の外局機関で、1974年にOECD理事会の決定により設立されました。石油危機に端を発し、石油エネルギー節約、石油代替エネルギーの開発促進等、石油消費国間におけるエネルギー問題への対応を主な目的としています。

◆ LEVOニュースインタビュー募集！

LEVOニュースは、自動車運送事業者をはじめとする関係者の方々に、LEVOの活動状況、新規に開発された環境優良車や国の補助制度の情報などを提供する広報誌です。

LEVOニュースでは、EV、FCV、HEV、CNGなどの環境優良車やデジタコなどのEMS機器のほかドライブレコーダ等、お使いになられた効果や感想などの記事を、LEVOニュースへ掲載させて頂ける事業者を募集しております。

●LEVOニュース最新号

<https://www.levo.or.jp/library/newslevo/>

<LEVOニュース記事募集係 TEL:03(3359)9008>

<本メルマガの登録解除はこちらから>

<https://www.levo.or.jp/library/magazine-cancel/>

<その他のご意見、お問い合わせはこちらへ>

E-mail: emlmag-kanrinin@levo.or.jp

一般財団法人 環境優良車普及機構
〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル
HP: <https://www.levo.or.jp/>

本メルマガの無断転載を禁じます。
